

平成 18 年 11 月

(第 1 回)

京 都 府 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成18年11月10日 午前11時
閉 会 平成18年11月10日 午前11時49分

2 出席委員

藤 田 委 員 長 冷 泉 委 員 岩 田 委 員
大 橋 委 員 畑 委 員 田 原 教 育 長

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

勝 間	教育次長	池 田	管理部長
宮 野	指導部長	橋 本	総務企画課長
中 島	教職員課長	森	学校教育課長
鈴 江	高校教育課長	阿 部	主 幹
廣 田	主 事	林	主 事

5 議事の概要

(1) 開会

委員長が開会を宣告

(2) 前会議録の承認

ア 10月分1回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

(3) 報告事項

ア 京都府内における高等学校の必履修教科・科目の未履修の状況について

【報告】

指導部長から、京都府立高等学校においては必履修教科・科目が未履修の学校は無かった旨の報告があり、京都府内では、京都市立高等学校1校、私立高等学校8校で未履修が確認され、影響する生徒は約4000名であるとの報告があった。

【意見等】

委員から、未履修問題は受験対策的な傾向を重視する教育の偏重や大学入試制度において特定教科・科目のみで実施する試験の在り方の問題、公立学校と私立学校における学習指導基準の相違が事実上認められていると思われる状況など様々な要因が考えられること、大きく問題となった世界史は国際化社会の中で重要な教科にも関わらず入試対策に偏った教科選択の結果、日本の世界観など常識的な知識を有しない者が将来の要職に就くことになり、国民的な問題として議論されるべき重要な事項であること等の意見があり、教育委員会として本当に物事を理解する力を身につけられる人材の育成に向けて日本の将来を考えた教育に取り組むことが必要であり、教育委員会として大所高所にたったチェック機能を充実させていくことが大切である旨の意見集約がなされた。

イ いじめの問題への取組の徹底について

【報告】

指導部長から、文部科学省からいじめに関する総点検を実施するよう通知があったことも踏まえ、京都府においても「いじめの早期発見・早期対応」、「いじめを許さない学校づくり」、「教育委員会による支援」、「その他」といった項目によるチェックシートを作成し、全教職員が自己点検を行い、万が一不十分な点があれば改善を図っていくことができるよう取り組んでいること、併せて府立学校においては府立校長会において趣旨等の徹底を行った旨の報告があった。

【意見等】

委員から、教職員へのチェックシートによる自己点検を通じて相談しやすい環境

作りや問題点の早期発見を通じて適切な対処方法を共有していくことが必要であること、いじめ問題の徹底的な解明は当然必要であるもの子どもたちへの配慮は報道機関にも必要ではないかと感じたこと等の意見があり、いじめ問題は将来にわたって考えていかなければならない問題であり、教職員が自覚し対処していただくだけでなく、子どもたち自身がいじめはしてはいけない行為であることを話し合い、いじめを許さないという心を育てることが大切であること、いじめられる人の気持ちを理解できるような指導にしっかり取り組んでいく必要がある旨の意見集約がなされた。

(4) 議決事項

ア 第41号議案 平成19年度教職員人事異動方針について

【報告】

教育長から、平成19年度教職員人事異動を実施するにあたり、その基本方針を策定するため提出する旨の議案提案がされ、管理部長から、平成19年度教職員人事異動方針(案)の概要説明の後、今年度の主な変更点として、京都府の教育改革を一層推進していく必要があることから、教育効果を更に高めるために学校経営体制の充実を図ることを方針の一つとして掲げたこと、今年度の人事異動においては学校経営体制の充実のために府立学校における教頭の呼称を副校長とし、一定の権限移譲を図ったところであり、校長等の意見を聞きながら来年度に向けて更なる学校経営体制の充実策を検討していること、今後は大量退職・採用の時代にあった優秀な教職員の指導力を若い世代に継承し、発展させる視点や人事異動に伴う学校体制を検討する時間を確保するため事務局における事務処理期間の短縮などを検討し、具体的な実施要綱の策定を行う旨の説明があった。

【意見等】

委員から、本年度実施した副校長の導入状況について質問があり、教職員課長から、校長と共に学校経営を担うという視点が強くなり、校長の指示を受けてという受身の姿勢から自らが行っていくとの積極的な姿勢に変わってきている旨の説明があった。また、委員から、優秀教職員表彰者についても積極的に活用し、教職員全体の教育効果の向上が図られるよう幅広く考えることとの意見があった。

[原案どおり可決。]

(5) 閉会

委員長が閉会を宣告

署 名

藤 田 委 員 長

冷 泉 委 員

岩 田 委 員

大 橋 委 員

畑 委 員

田 原 教 育 長

事 務 局 職 員